

# CASBEE® 名古屋

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(2019年版), 名古屋中規模建物環境性能評価マニュアル(2016) 使用評価ソフト: CASBEE\_Nagoya\_2016(v1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)名駅南二丁目計画 新築工事	階数	地上42F 地下1F
建設地	名古屋市中村区名駅南二丁目702-1	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,323 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年5月 予定	評価の実施日	2020年2月7日
敷地面積	5,899 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	1,696 m <sup>2</sup>	確認日	2020年2月7日
延床面積	53,743 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**= BEE1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 100%  
②建築物の取組み 93%  
③上記+②以外の 93%  
④上記+ 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.4

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b>	空地を確保し、緑豊かな景観を創出するとともに、暖かみと落ち着きのある色彩計画により周辺環境と調和するよう計画。	
<b>Q1 室内環境</b>	室内環境の向上を目指し、F☆☆☆☆建材を使用している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 建物周辺には樹木を配置、敷地を包み込むような植栽計画とし、周辺の景観に配慮している。
<b>LR1 エネルギー</b>	断熱等性能等級4取得予定	<b>LR3 敷地外環境</b> 敷地周辺に緑地帯を設け、周辺地域に良好な景観を提供している。
<b>Q2 サービス性能</b>	劣化対策等級3など耐久性に配慮している。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	有害物質を含まない建材種別を採用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される